

矢田川

長井幼稚園・小学校

一年の計は姿勢にあり



2023年がスタートしました。本年も何卒よろしくお願ひいたします。

始業式、子ども達に「足のつま先から頭の先までを意識した姿勢を大事にしたい。『一年の計は姿勢にあり』」と話した瞬間、子ども達の背筋が一瞬ピン!と伸びたのが分かりました。子ども達がそれぞれにより姿勢を意識して生活することを期待しています。

さて、今年は何支でいうと「卯年」です。ウサギは、あの愛らしい耳を前後左右、周囲360度自在に操ることによって身を守ってきたことについてもお話しました。耳の力や足の跳躍力で生き延びたウサギのたくましさに学びたいものです。

「あの日を忘れない…」—阪神・淡路大震災から28年—



1995年1月17日5時46分、下からドーンと突き上げるような振動のあと、激しい横揺れがしばらく続きました。私は、3歳の我が子を布団の中で抱きしめたまま恐怖で身動きができませんでした。揺れが一旦収まるとガス臭いことに気づき、夫と子どもと3人でパジャマ姿のまま裸足で外に出ました。あたりはまだ暗く寒かったです。同じようにたくさんの人が家の外に出ていました。しばらくすると夜明けとともに、パトカー・救急車・消防車の音があちらこちらから聞こえてきました。遠くの空が赤く染まっていることにも気づきました。

気持ちが落ち着いて家に入ってみると、冷蔵庫・テレビ・和ダンス・食器棚が倒れ、割れた食器のかけらが部屋中飛び散っていました。襦は全て敷居から外れて倒れ掛かっていました。電気・ガス・水道は使えませんでした。余震が頻繁に続いていたため、近くの中学校の体育館に避難して、しばらくは家と体育館を往復する生活を送りました。

私たち家族が普段通りの生活を取り戻すまでに、とても多くの方々に大変お世話になりました。その事を思うたびに、感謝の気持ちとともに胸が一杯になり目頭が熱くなります。

当時、私は宝塚市内の中学校に勤務していました。そこでは、中学3年生の生徒一人が倒れたタンスの下敷きになって亡くなりました。2月に高校入試を控えていた男子生徒で、高校へ行ってサッカーをすると張り切っていましたが、それはかないませんでした。『あの日を忘れない』をテーマに行ったこの年の卒業式は、全校生・全職員が亡くなったその生徒を思い大泣きしました。涙、涙でした。

この日が来るたび、生きてくても生きることができなかつた方々の思いを無駄にしないためにも、私たちは精一杯生きなければいけないと改めて思います。

そして、「あの日を忘れない…」と心に刻むのです。

1月17日、全校生・全園児で『1.17追悼集会』を持ち震災当時の話をしました。そして、黙禱を行い、「しあわせ運べるように」の歌唱、防災スリッパづくりなどを行いました。また、地震から火災が起きたと想定した避難訓練も行いました。子ども達はどれにも真剣に取り組んでいました。

子ども達が各々に感じ考えたことを大切にしてほしいと願っています。



新聞紙を使った防災スリッパづくり⇒

*児童の感想

はんしんあわじ大しんさいで、とても多くの方がたがなくなることがわかりました。だから、気もちをこめて「しあわせはこべるように」の歌を歌いました。

映像や校長先生の話聞いて、震災のときは、とても大変だったと思いました。亡くなった方もものすごく多くて、地震というのはこわいものだと思い知らされました。

校長先生のお話を聞いて、亡くなった方々の分まで生きようと思いました。今までとちがって今年はいろんな人の気持ちが分かったような気がしました。

追悼集会で校長先生の話聞いて、タンスがたおれて食器がぐちゃぐちゃになるほど、ものすごいゆれだったのだとわかりました。地しんはあまりけいけんしてないけど、こわさとかなしさが伝わってきました。



1.17追悼集会で思ったことは、地しんはいつくるか分からないということです。校長先生のお話を聞いてそうぞうができました。自分ならとても怖くて何もできないと思いました。タンスや食器だながたおれて下じきになって死にいたるくらいだから。もくとうをしながら、亡くなった方々には、天国で幸せにいらしてほしいと心の中でいのりました。ぼくたちは、亡くなった方々の分まで元気に楽しく生活していきたいです。

今日は、阪神淡路大震災のあった日でした。校長先生のお話を聞いていると、つらいことや悲しいことがあって大変だったのだと思いました。歌は大きな声で歌いました。新聞紙を使って防災スリッパを作りました。これからは、みんなにその作り方を教えて、いつでもひなんができるようにしておきます。そして、亡くなられた方々の分まで大事に生きようと思います。

学校保健委員会お世話になりました。

20日、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保護者代表、幼稚園職員と学校職員の計10名で学校保健委員会を行いました。意見交流のテーマは「感染症に負けない体づくり～元気に運動・快適睡眠・しっかり食事～」でした。

3名の専門委員の方々から、マスク生活や歯磨き、そして、換気についてのアドバイスをいただきました。それらを早速実践していこうと全職員で確認しました。様々な視点をもとに学校運営を行うことの意義と重要性を改めて感じました。

今後も、子ども達の心身ともに健やかな成長のために、保護者や専門機関と連携を図りながら、職員一丸となって教育活動に取り組んでいきたいと思っています。



🌸 2月の行事予定 🌸

2月 1日(水) 全校朝会 金曜校時	14日(火) スキー教室予備日
2日(木) ALT来校	15日(水) 誕生集会
1・2年チャレンジプラン	16日(木) ALT来校
3日(金) 参観日 一斉下校 14:50	「差別をなくする町民の集い」リハ
6日(月) 香住一中入学説明会	ーサル
8日(水) スキー教室	18日(土) 全校登校日
9日(木) ALT来校	「差別をなくする町民の集い」参加
10日(金) 入学説明会 ミニ長井カップ	20日(月) 振替休業日
13日(月) クラブ活動	22日(水) 児童集会

(文責 川元早苗)

